

人口と世帯

人口…… 270,014人
男 …… 131,845人
女 …… 138,169人
世帯数……84,230世帯
(57年7月末日現在)

前橋まえばし

9月1日

昭和57年(1982年)

第747号

発行・前橋市役所 前橋市大手町二丁目12-1・電話24局1111(大代表)／編集・総務企画部広聴文書課／毎月1日・15日



噴水豊が 新前橋駅前

前橋と水と緑の頭文字Mを組み合わせた「Mの噴水」が駅前広場を快適なスペースにしています。

○として保存してください つかまた お役にたちます ○

わたしと新前橋駅



石田直秀君

毎週日曜日に清掃
僕たち新前橋町子供会では、毎週日曜日に駅前の清掃活動をしています。清掃した後は、とても気持ちがいい。気になるのは、植え込みの間に捨てられた空き缶が多いことです。そういうのはとても無責任だと思います。みんなの駅なんだからやめてほしいですね。(東小・六年)

前橋さんぽ

上越線・両毛線の国鉄新前橋駅は、現在一日の乗降客約一万人。最近はその周辺への商店、工場・事業所などの盛んな進出により利用者数は増加の一途にある。

「野に新しい停車場は建てられたり」と詩人萩原朔太郎がうたったのは、新前橋駅が開業した大正十一年代。人々の哀歓を交錯させて、駅は六十年の歴史を刻んできました。いま、区画整理によって、日ごとに発展を重ねる駅の周辺には、かつてない近代的な都市景観が広がっています。なにが懐かしい風情を見せる駅舎も、近くその名にふさわしい姿に一新されることになっています。

精神薄弱者に温かいご支援を

9月は愛護月間

9月は、精神薄弱者愛護月間です。これは、精神薄弱者(児)の教育、福祉、医療などについて、みなさんの理解と認識を深め、この人たちが社会の一員として明るい生活が送れるよう、地域ぐるみで愛護の気運を盛り上げるためのものです。精神薄弱の人は、現在全国で約四十万人いるといわれています。昨年は国際障害者年で、障害をもつ人たちの社会への完全参加と、社会の中での平等をテーマに、いろいろな行事が行われました。今年も、市民のみなさんのよりいっそうのご理解と温かいご支援をお願いします。

期間中の主な行事

愛護パレード 9月3日(日)、午前9時30分市役所前出発
県心身障害者スポーツ大会 9月12日(日)、渋川市総合公園陸上競技場
愛護月間ポスター、精神薄弱者愛護リーフレットの作成配布

ご相談は次の所で

▽県立心身障害者福祉センター(毎週火曜日、国領町二丁目二上三 ☎6611)▽中央児童相談所(毎週木曜日、下小出町六九〇 ☎5381)▽精神薄弱者相談員(随時)：岸順三(千代田町五丁目 ☎9245) 村田よし子(城東町四丁目 ☎5748) 森本光枝(駒形町 ☎1374) 都丸サト子(西片貝町四丁目 ☎4730) 笹沢なみ子(総社町総社 ☎4021) 敬称略
福祉事務所(☎内線3146)でも、随時相談を行っています。お問い合わせも同事務所まで。

ピクアアア

9月10日・下水道促進デー……2面

- ▽救急車は正しく利用しよう……3面
- ▽九十歳以上のみなさん三〇二人……4面
- ▽敬老の日、敬老年金の支給など……5面
- ▽悩んでいないで「青少年相談」へ……6面
- ▽種目はいろいろ市民スポーツ祭……7面
- ▽「自得句碑の里」を8ミリ映画に……8面

町づくり伸ばす下水道

9月10日・下水道促進デー

九月十日は「下水道促進デー」です。これは、家庭の汚水や工場の排水などを処理し、水害や公害のない快適で健康な生活環境をつくるため、地域住民、市、県、国が一体となって立ち遅れている、下水道事業の推進を図ろうという「国民運動の日」です。



六供下水処理場を見学する市民のみなさん 8月26日

●快適な環境改善

下水道が整備されると、わたしたちの回りの環境がいろいろ改善されます。

□清潔な水洗トイレ

これまでのくみ取りとは違い、においのない清潔なトイレになります。さわやかなひとときがトイレで過ごせるようになります。

□ドブの悪臭から解放

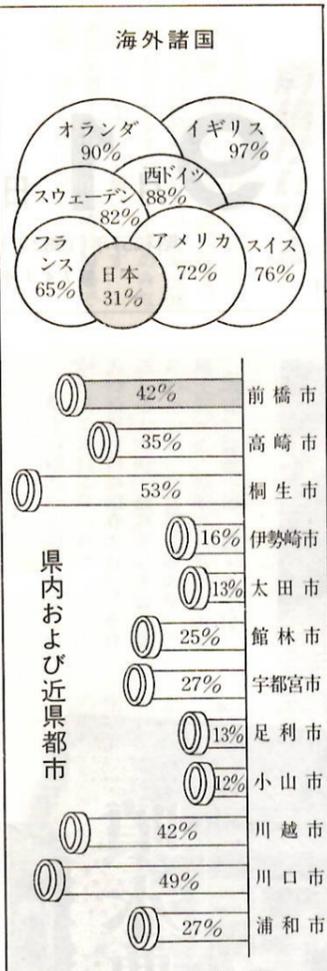
台所や洗濯・ふろ場などで使用した水が、人目にふれずに流せ、ドブの悪臭から解放されます。また、ハエや蚊の発生を防ぎ、伝染病の予防にも役立ちます。

□川や海がきれい

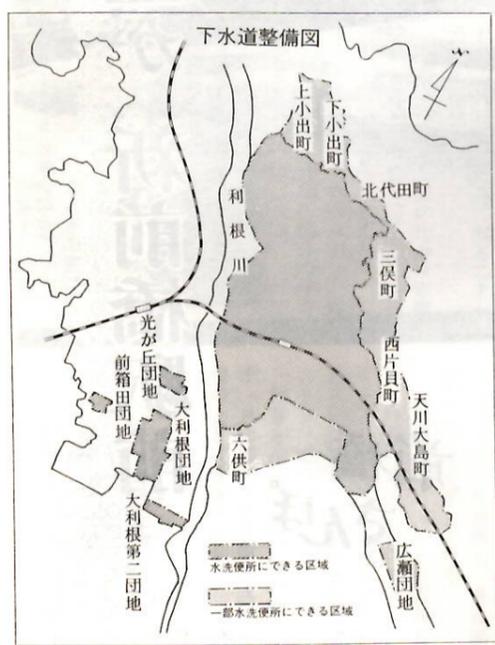
家庭などで使用された汚れた水は、下水処理場できれいな水にして川へ流します。川や海がきれいになり、自然環境も改善されます。

●前橋市の状況

本市の下水道事業は、昭和二十七年から市街地を中心に整備が行われてきました。昭和三十七年には、前橋下水処理場(六供町)の完成により、本格的な下水処理が始まりました。その後、広瀬・大



目で見る下水道普及率



●大切に使う

水のムダ使いはやめる。水は大切に使いましょう。水を不必要に使用すると、下水の量が多くなり、それだけ使用料金も増えることとなります。

●ゴミは流さない

割りばし、ゴム・ビニール製容器、布切れ、野菜くずなどは、流してはいけません。下水管を詰まらせる原因になります。

●油類も流さない

オイル、グリース、食用油なども流さないでください。油が下水管に付着して、管を詰まらせてしまいます。

●ガソリンなどは厳禁

ガソリン、灯油、軽油、シンナーなどは絶対に流さないでください。これらのものが、ガス化して爆発を起こすことがあります。

●下水ますはときどき清掃

下水ますは、ときどき敷地内の下水ますは、ときどき

老人福祉センターなど バスに乗って施設見学

市民のみならず、なごに、身近な市政への理解を深めていただくため、次のとおりバス利用による市有施設見学を実施します。

日時：9月30日(日)、午前8時50分市役所一階市民ロビー集合、午後5時帰庁

対象：市内在住・在勤の人員 定員：五十五人

場所：市庁舎、図書館、教育資料館、温水プール・トレーニングセンター

グセンター、ばら園、老人福祉センター、嶺公園、荻窪清掃工場、児童文化センター、市民体育館、六供清掃工場・下水処理場

準備：弁当、筆記具

申し込み：9月20日(月)までに、ハガキに住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記入して、市役所広聴文書課(〒371前橋市大手町三丁目二一)へ。一人一枚。定員を超えた場合は9月24日(金)午前10時から、市役所一階市民ロビー(市民相談室前)で公開抽選を行います。結果は申し込み込んだ人全員に電話で連絡します。

問い合わせ：広聴文書課(市内線3100)

分納で水洗トイレ

奨励工事制度

公共下水道が整備された地域では、くみ取り便所は三年以内に水洗化しなければなりません。市では、無利子で分割納付できる奨励工事制度を実施しています。該当する地域では、この制度を利用して、一日も早くトイレを水洗化しましょう。

施設の公開

下水処理場(六供町)と天川ポンプ場を一般公開します。ぜひ、ご覧ください。

日時：9月6日(月)・11日(土)、午前9時～午後4時

○下水道についての問い合わせは水道局下水道管理課(☎5511内線234)へ。

市政の話題

☆ ワッペン胸にリハ大会
八月に開かれた水泳と自転車の二つの大会に、本市関係の係員は全員「前橋市」のネーム入り団体ワッペンを着けて、リハ出勤。

☆ 魅力的外観、文化の殿堂
市民文化会館は十一月開館を前に、すでに建物関係工事が完成。白い壁面や大きなガラス面など特徴ある魅力的外観を見せています。

☆ 火災防いで
国体を火災のないまちで、と市民に呼びかけ、幕が、デパート、消防署、消防分団など五十二か所に掲げられています。

☆ 盛り上げよう市民活動
「すばらしい前橋運動」のカラーフルなちらし約一万枚が、地域の担い手や小中学校の教室、商店、事業所などに配布されました。

☆ イーグルスが関東一
関東一になりました。関東児童少年野球大会に県代表として参加した六供町城南イーグルスは決勝戦で東京代表を破り初優勝。



市役所で藤井市長といっしょにスナップ

前橋まつり 10月16日・17日



子供みこしの登場でひとときわにぎわうお祭り広場 昨年

いっそう盛大に



今年の前橋まつりは、十月十六日(土)と十七日(日)に開かれます。市民総参加で、お祭りを盛りあげましょう。

前橋まつり、は昭和二十三年に復興祭として開催されたのが始まりで、今年で三十五回を数えます。また、今年には市制施行九十周年に当たり、前橋まつり実施委員会では、これを記念していっそう盛大なお祭りとするため、いま、着々と準備を進めています。

あなたも、ぜひ参加してください。行事内容は次のとおりです。

- 前橋まつりコンパニオン
市内の事業所から推薦された十五人のコンパニオンが、オープンカーでパレードします。また、各催し物会場においても、アシスタント、インフォメーションなどに活躍します。
- お祭り広場
子供から大人まで、市民のみならずが参加して楽しめる催しとして、次のコーナーを設けます。

- 芸能コーナー、スポーツコーナー、チャレンジコーナー、催し物コーナー、若者コーナー
- 大人みこし
各町内、商店街、事業所、団体などの勇壮な本みこし、樽(たる)みこしが参加して、市内中心部を進行します。
- 子供みこしと山車祭
各町内の子供たちによる本みこし、樽みこしと、本山車、装飾山車が市内中心部を進行します。

- 仮装広告パレード
各事業所から飾り付けを施した装飾車が参加して、市内をパレードします。(コース、通過予定時刻はお知らせします)
- 前橋華龍太鼓祭
青年会議所、子供、実施委員会の三チームがパレードに参加して、華龍太鼓を披露します。今年から新しい曲も加わります。
- 郷土民謡流し

9月9日は「救急の日」

今年から救急医療週間も

救急医療と救急業務について、国民の正しい理解と認識を深めるとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図るため、九月九日を「救急の日」としました。また、この日を含む一週間(今年九月五日から十一日まで)を「救急医療週間」と制定しました。

①災害による事故②交通事故③屋外のあらゆる場所での事故④公衆の出入りする場所での事故⑤家庭内での事故で、ほかに搬送の手段がなく急を要すると認められる場合

救急車の正しい利用のしかた
□救急車を呼ぶのはこんなとき

①何の事故か②場所(町名、番地、目標)③患者の状態(けがの程度)

市職員を募集します

第一次試験日10月17日(日)

試験区分・採用予定人員
 Ⅰ初級(事務) (大卒程度) ・若干人
 Ⅱ中級(事務) (高卒程度) ・若干人
 Ⅲ一般事務(身障者対象) ・若干人
 Ⅳ受験資格Ⅱ(事務) (昭和31年4月2日から昭和36年4月1日まで生まれたる人) (事務) (昭和34年4月2日から昭和39年4月1日まで生まれたる人) (学校見込者および卒業生を除く) (土木) (昭和34年4月2日から昭和40年4月1日まで生まれたる人) (保母) (昭和34年4月2日から昭和38年4月1日まで生まれたる女子) (保母資格を有する)

参加を受け付け中

婦人会、子供、事業所、各種団体などが参加して、「前橋おどり」「前橋ばやし」「八木節おどり」「上州さわやか音頭」の四曲を披露します。

仮装広告パレード、子供みこしと山車祭、郷土民謡流しの参加を受け付けています。参加を希望する場合は、前橋まつり実施委員会(商工会議所内、☎5111)へ申し込んでください。

出場状況

今年一月から六月末までの救急出動件数は七百四十六件、搬送人員は七百三十七人でした。事故別出動件数は、急病七百七十七件、交通五百八十七件で大部分でした。



区分	出動件数	搬送人員
50年	2,888件	2,935人
51年	3,068	3,036
52年	3,217	3,120
53年	3,481	3,492
54年	3,498	3,510
55年	3,847	3,811
56年	3,693	3,747

くらしと税

家屋の減失届

家屋の一部、または全部を取り壊したときは、資産税課に早めに届け出て下さい。

毎年十二月三十一日までに取り壊した家屋については、翌年度から固定資産税(都市計画税)がからなくなり、翌年度の四月以降に届けた場合には、その年度は課税の対象にはなりません。その場合には取り壊しの証明書などが必要になりますので、家屋の取り壊しの届け出は早めに行いましょう。

届け出は簡単にします。用紙は資産税課の窓口(市役所二階)に用意してあります。印鑑を持参しておいでください。なお、電話による受け付けはしません。

法務局に取り壊しの登記を済ませた人や、家屋の新築、増築などをしてきた人や、家屋の評価に伺いした資産税課職員に申し出た人は、届け出の必要はありません。

残高不足のないように

市税の口座振替は、一部の金融機関を除き七月一日から納期日に、コンピュータで一括振替処理する方法が変わりました。今までの金融機関の本・支店で行っていた預金残高の確認と、納税者への事前連絡はできなくなりました。このため、口座に預金不足を生じ、納期前までに振替納税ができない場合が多く発生しています。口座振替を利用して納税されている人は、預金が不足しないように事前確認してください。

なお、今後、預金不足によって振替納税ができなかった場合は、督促状によって納付していただくことになりましたので、ご理解とご協力をお願いします。

車と税金

年々自動車の台数が増えています。自動車にはいろいろな税金がかかります。その税金の多くは、道路整備などの費用に充てられています。

□物品税
自動車メーカーから出荷される時にかかり、税金はすでに小売価格に含まれています。税額は普通乗用車が出荷価格の二・五％、小型乗用車が二・五％と定めています。

□自動車重量税
自動車の重量に応じてかかる税金で、車検または届け出のときに所有者が納めます。自家用自動車の場合には重量〇・五トごとに一万二千六百円、自家用軽自動車は一台につき八千八百円です。

□自動車税
自動車の所有者にかかる税金で、税額は車種、大きさ、自家用、営業用などの区分により細かく定められています。千四百CCの自家用車の場合、年額三万円です。

□自動車取得税
自動車を取得した人が陸運事務所に登録するときに納める税金で、軽自動車と営業用自動車取得税の三割、自家用車が五割です。取得価格が三十万円以下の場合には課税されません。

□軽自動車税
原動機付自転車やオートバイ、軽自動車、小型特殊自動車などにかかる税金で、税額は年額七百円(五十CC以下のバイク)から六千五百円(五百五十CC以下)の自家用軽四輪自動車)まで細かく区分されています。

9月の納税

◆固定資産税・都市計画税第三期
9月30日まで

豊かな老後へ
納税は納期限内に完納を

市役所の電話は 24-1111(大代表)です。

前頭 高橋惣太郎 明二〇〇一 九五歳上 泉町
 前頭 大澤なふ 明二〇〇六 九五歳 宮田町
 前頭 横堀いむ 明二〇二五 九五歳 小坂子町

慶祝 昭和五十七年 前橋市長寿者番付

横綱 新井さわ 明一六〇七 九九歳 昭和町一丁目
 大関 岩佐はる 明一七三三 九八歳 文京町二丁目
 関脇 岡部眞實 明一七八八 九八歳 上小出町
 小結 石川サク 明一八三二 九七歳 三河町二丁目
 前頭 武藤さく 明一八五三 九七歳 駒形町
 前頭 齊藤まつ 明一八九五 九七歳 紅雲町二丁目
 前頭 小泉ちやう 明一九二七 九七歳 朝霞町四丁目
 前頭 角田ちよ 明一九五三 九六歳 瑞気町
 前頭 太田すみ 明一九八三 九六歳 天川原町
 前頭 関野てう 明一九二四 九六歳 下阿内町
 前頭 清水てう 明一九二五 九六歳 小原町
 前頭 関ふた 明二〇二五 九五歳 東善町
 前頭 木嶋カク 明二〇五五 九五歳 表町二丁目
 前頭 片山さだ 明二〇五五 九五歳 日吉町二丁目
 前頭 新井さだ 明二〇七三 九五歳 東善町
 前頭 野口さだ 明二〇七三 九五歳 東善町
 前頭 磯田さだ 明二〇七三 九五歳 東善町
 前頭 青木すえ 明二〇二五 九五歳 三原町二丁目
 前頭 明二〇二五 九五歳 三原町二丁目
 前頭 明二〇二五 九五歳 三原町二丁目



長寿者番付「横綱」99歳 孫さん夫婦とひ孫さん

敬老の日を お祝いして

市では、敬老の日を迎えて、例年どおり敬老年金の支給、米寿者祝賀会の開催、長寿者表敬訪問などを実施します。また、社会福祉協議会でも、敬老行事費の交付、米寿・喜寿者への祝い品贈呈、老人福祉センターの「しきしま敬老祭」の開催などを行います。

75歳以上の人に敬老年金

七十五歳以上のかた(明治四十年以前に生まれた人)に、敬老年金、または敬老年金に代わる弔祭料を贈ります。自治会を通じて、九月十五日の敬老の日前後にお届けします。

敬老年金・弔祭料の額

75歳〜79歳：五千円、80歳〜84歳：六千円、85歳〜89歳：八千円、90歳〜94歳：一万円、95歳〜99歳：一万五千円、100歳以上：五万円

75歳敬老写真サービス

市写真師会の好意により、市内に居住している明治四十年生まれ(七十五歳)のかたを対象に、写真撮影の無料サービスを行います。撮影券は行政自治委員を通じて該当者に配布します。

米寿・喜寿者に祝い品

米寿(八十八歳、明治二十七年生まれ)、喜寿(七十七歳、明治三十八年生まれ)をお迎えのかたに、お祝いの品をお贈りします。

米寿者祝賀会の開催

米寿のかたを老人福祉センター「しきしま」にご招待して、九月十六日(午前十一時から)「米寿者祝賀会」を開催します。

口なを(城東町一丁目)坂爪いは(上泉町)笹澤宗一(上青梨子町)須田たつ(住吉町二丁目)小畑庄三郎(高井町一丁目)石田志う(小屋原町)主代クラ(亀里町)小池ふみ(亀里町)石井作郎(千代田町一丁目)加藤慶夫(日吉町二丁目)田島勝治(大手町三丁目)松本正三郎(六供町)金子きみ(朝日町四丁目)渡辺ハマ(若宮町二丁目)井野源太郎(小屋原町)福田ミヨ(石倉町二丁目)北川たみ(住吉町一丁目)中條文造(文京町一丁目)倉島その子(三河町一丁目)倉島その子(三河町一丁目)金谷幹次(山王町一丁目)高井つね(昭和町三丁目)内田志志(二之宮町)廣田イソ(駒形町)齋藤タマ(朝日町一丁目)佐藤カネ(本町二丁目)宮下英治(山王町)高桑キヨ(住吉町一丁目)山澤治郎(紅雲町二丁目)阿久津磯之助(総社町)田中はる(紅雲町一丁目)太田タツ(下細井町)小澤セシ(荻窪町)関口清十郎(天川大島町)久保志ん(駒形町)久保田

前橋都市計画事業北部第三土地区画整理事業で仮換地設計を行うため、土地積の更正を受け付けます。土地登記簿地積が実測地積と異なっている場合は申告してください。

秋のお彼岸に 嶺公園無料バス

昨年度から始まった天川霊園の墓地移転に伴い、「秋のお彼岸」の九月二十日(月)から二十七日(日)まで、前橋駅・嶺公園間に臨時の無料バス(群馬バス)を運行することになりました。どうぞご利用ください。

停留所名	通過	予定時刻
前橋駅(宇都宮線)	発	9:00
坂下		9:02
中央駅前		9:03
県民会館前		9:06
群大附属小前		9:08
若宮交番前		9:11
鎌倉		9:15
勝沢		9:18
嶺十字路		9:21
嶺公園事務所前		9:25
嶺公園	着	9:27
前橋駅(宇都宮線)	着	10:40

はかりの定期検査

五十七年第二次計量器定期検査を次の日程で行います。対象となるのは取り引き上または、証明上の計量に使用しているはかりで、次に該当するものです。

①商店、工場などで使用している営業用はかり
 ②病院、薬局などで使用している調剤用はかり
 ③病院、保健所、学校などで使用している身体検査用はかり
 ④計量器定期検査の日程(かっこの中は対象区域です)

9月6日(月)昭南町公民館(昭和町一・二・三丁目)
 9月7日(火)文京町三丁目公民館(文京町一・二・三・四丁目、天川原町、天川町)
 9月8日(水)雷電神社内平和町公民館(平和町一・二丁目)
 9月14日(火)南町四丁目公民館(南町一・二・三・四丁目、六供町)
 10月4日(月)西岩神公民館(岩神町一・二・三・四丁目、緑が丘町、敷島町)
 10月5日(火)表町一丁目自治会館

老人居室整備に融資

市では、六十歳以上のお年寄りと同居する世帯で、お年寄りの専用居室を増築または改築しようとする人に、住宅資金の融資あっせんをします。

①本市に、引き続き二年以上居住し、住民票に記載されている人。
 ②老人の同居している親族、または同居しようとする親族。
 ③現在、老人居室を持っていない人、または現在持っている老人居室が老朽もしくは狭いものである人。

④制度上の条件
 ①ほかの制度で、当該増改築または改修に要する資金の貸し付けを受けていない人。
 ②元利金の返済について、じゅうぶん能力をもつと認められる人。

市役所の電話は 24-1111(大代表)です。

埋もれた

歴史を訪ねて

交水社の成立と発展

前橋藩士高須泉平は、鈴木昌作、野口七之平らと共に、廃藩置県後すぐに土族授産事業として製糸業に着目した。そして土族授産資金を基に資本金一百万円で、明治十年八月製糸組合交水組を「毛村（現城東町）」に結成した。

「まえばし」の生糸が粗製により信用を落とし始めたので、生糸

の管理を図るために座操生糸を共同購入し、揚返し捻（ねり）造りなどを統合、検査もよく行って品質の改善を目指す精糸会舎に桐華組（頭取・深沢雄象）、敷島組、水沼組などと共に参加した。

しかし、明治十一年一月精糸会舎が精糸原社へ編成替えしたときに、規則の中の頭取の手当売込手数料、本社手数料などで事業拡張派と意見が対立し、明治十一年十一月に交水社として脱退、独立したのである。

交水社は、明治二十一年五月に六十人取りの蒸気機械製糸工場を新設し、社内の伝習所として製糸業の改善普及を図った。それ以来、



交水社が戦前使用した生糸商標

製糸は座操製、器械製の二種類となった。交水社では、製品である生糸の商標を、浦島、旭亀、若松、一羽鶴、二羽鶴、竹、梅の七種と定めた。

その後、合資会社、株式会社、

有限責任信用販売など、組織の改善を実施して企業の発展を重ねていったのである。交水社の全盛時代であった大正末期には、前橋の空は工場の煙突の煙によって太陽がかすんで見えたとまでであったという。

製糸工場の規模を表すものとして「窓」「釜（かま）」の数があ

る。大正末のその数は、本社揚返し窓二千二百二十、所属工場の丸交組栄町工場五百七十釜、百軒町工場三百六十釜、共同組八百六十四釜、丸二組七百釜、丸六組五百六十釜、二重丸組五百二十六釜で、六工場の総釜数は、三千五百六十釜に達している。年生産生糸

量は約二万梱（かせ）であった。（二梱＝九貫目）

その後昭和十一年六月に所属工場を第一から第六工場と名付け新規発足したが、第二次世界大戦のために企業整理の命令を受け、四工場を軍需工場に転換させられて

いる。

昭和二十年八月五日、前橋市は戦火に遭い、交水社も一瞬にして第四工場を残して焼失した。

戦後は、昭和二十一年七月に操業を開始、朝鮮動乱によって生糸の需要が増大し交水社は復興したのである。

交水社の盛衰は、生糸の町前橋の盛衰の姿を表現している。

赤城山頂付近で

自然を観察する会

9月11日～12日

赤城の自然の中で鳥たちの声を聞き、珍しい花や植物を観察しよう。赤城少年自然の家に一泊して、自然を観察する会を開きます。奮ってご参加ください。

期日：9月11日（日）～12日（月）、一泊二日

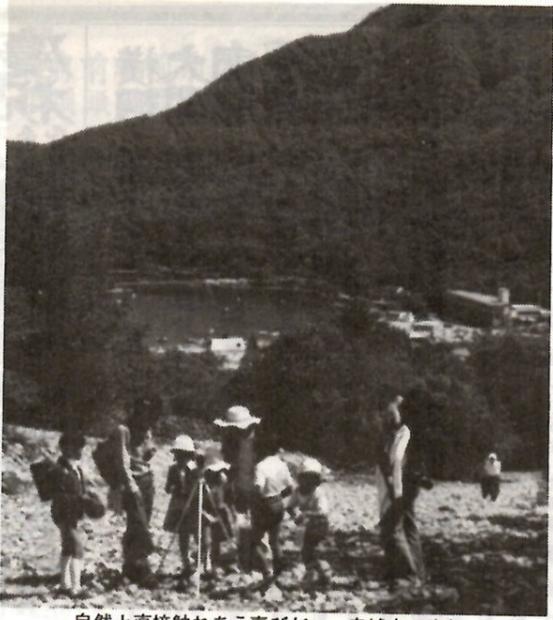
集合場所：午後3時30分までに赤城少年自然の家へ。

対象：市内在住の人、先着六十人（中学生以下の場合には責任者がつくこと）

講師：中川小教諭・篠原豊さん、日本野鳥の会会員・横堀武さん

参加費：大人千六百円、未成年千五百円、中学生以下千四百円（食費三食分、宿泊費）

申し込み：9月4日（日）から直接赤城少年自然の家へ。



自然と直接触れあう喜びが... 赤城山で昨年

城少年自然の家（☎8227）へ。

野鳥の夕べ

市民芸術文化祭

日時：9月18日（日）、午後6時30分～9時

会場：中央公民館

入場：無料

内容：①映画「野鳥と共に」など ②スライド「野鳥の生態写真」 ③パードウオッチングの方法の説明

寺小屋から小学校へ展

教育資料館

期日：9月6日（月）～10月2日（日）、午前9時～午後4時30分（土曜日は正午）。日曜、祝日、月末は休館

会場：教育資料館

内容：寺小屋での教育の様子や、寺小屋から学校の教育にどのように変わっていったかを紹介した資料を展示します。

11月に市民講座

今年度は市民文化会館を会場に開催する予定のため、十一月十一日以降の開催になります。

受け付けは十月三十日（日）からの予定です。詳細については、十月一日号でお知らせします。

町の話題

三世代が 楽しく交流

若宮地区

地域づくり運動として、子供、父母、祖父母の三世代いっしょの歌とゲームによる交流が開かれました。

初めてのこの集いは、若宮地区の高齢市民大学、若宮小、同PTAの共催。お互いの理解と親睦のため、八月二十日に行われたもので、会場の若宮小体育館には、幼稚園児から八十一歳のお年寄りまで約二百二十人が参加しました。

合唱は、まず発声練習で始まり、「故郷」「富士山」など懐かしい歌がはいりました。「かぞえうた」では、この日のためにあちやんが作ったお手玉とボールを使っての遊びを楽しみ、子供たちは全員で元気よく「手のひらを太陽に」を披露しました。

続いて、子供、父母、祖父母が三人一組になって「三世代ボ



ウリング」「玉引きレリー」などのゲームが始まると、孫たちの「おじいちゃんおばあちゃん、がんばって！」の声援が一斉にわきあがりました。

あるお年寄りは「ゲートボールよりもおもしろいね。孫と同じ年に戻ったようだよ」と大よろこび。大成功に気をよくした主催者は、「ぜひ毎年続けて開きたい」とのことです。

◇ 町のお話 「住吉ものがたり」は、住吉町二丁目ではなく住吉町一丁目の誤りでした。おわびして訂正します。

赤ちゃん猿は

「もん太」に決定

五月十六日に、中央児童遊園で生まれた赤ちゃん猿の名前が、も

ん太ちゃんに決まりました。応募総数は三十六点で、入賞者は大沢恵理ちゃん（永明小、四年）と細谷正彦君（荒子小、六年）の二人でした。



☎24局2548

□親子理科教室
市内の街路樹を調べよう

日時：9月12日（日）午前9時～午後3時

対象：小学生四十人

講師：春日中教諭・青木純郎さん

申し込み：9月5日（日）から

□天文教室「秋の星と音楽の夕べ」

日時：9月18日（日）午後6時～8時

対象：幼児四歳から小学校六年生までの親子六十人

講師：荒牧小教諭・山崎恭子さん

申し込み：9月11日（日）から

□：各教室とも直接または電話で

児童館あんない

日吉児童館 ☎33局5122

9月8日（日）お話し、鈴木八重さん

9月22日（日）お話し、虫とり

9月29日（日）子供映画会「二休さん」

図書館

☎24局4311

□子供映画会（視聴覚室）

9月8日（日）「フェアブル昆虫記」

「まんが偉人物語・フェアブル」

午後3時30分～4時5分

□思い出の映画劇場（視聴覚室）

9月10日（日）「彼岸花」 監督・小津安次郎、主演・有馬稲子、佐分利信

午後1時30分～3時28分、午後5時30分～7時28分

□古鏡二千年展（展示室）

9月6日（日）～25日（日）、開館日の午前9時～午後5時

□：お母さん卓球クラブは毎週木

悩んでいませんか？ 困っていませんか？

- 家庭のことで（親との意見のくいちがい、理解がないなど）
- 友達の中で（遊び仲間、孤独など）
- 勉強のことで（うまく進まない、成績が上がらないなど）
- 進学の中で（受験の不安や、志望校などについて）
- 就職の中で（適性や興味、家庭事情など）
- 職場の中で（人間関係、労働条件など）
- 異性の中で（交際、恋愛、友達ができないなど）
- 習慣の中で（よくない習慣、くせなど）
- 趣味の中で（健全な趣味や娯楽、サークル活動など）
- 遊びの中で（このまじくしない遊び、お金のことなど）
- 性格の中で（あきやすい、神経質、おむねいなど）
- からだの中で（欠かぬ、顔やスタイル、病気のことで）
- 将来の中で（自分や家族の将来のことで）
- その他 いろんなことでも、なんでも

こんなときは迷わず電話してみましょう。

青少年相談 ☎24-1237

みんなで参加しよう

6種目・市民スポーツ祭



広い市民体育館をいっばいに使った練習

さわやかな秋を迎えます。スポーツを楽しむ一般市民のみなさんを対象に、先月から「市民スポーツ祭」が開催されています。日ごろ鍛えた腕をフルに発揮する絶好のチャンスです。今回は、六種目。町内対抗の卓球や親子サイクリングなどもあります。みなさん奮ってご参加ください。

卓球(個人)

日時 10月3日(日)、午前9時
会場 市民体育館
対象 市内在住・在勤・在学者

種別 一般男子A・B、一般女子、セミシニア(30歳代)、シニア(40歳代)、オープン(50歳以上)、高校男子・女子(高校三年生は一般へ出場)、中学一年生男子・女子、中学二年生男子・女子(中学生は一校男女別八人以上)、家庭婦人A・B・C。全種目シングルスです。中・高校生以外は一人二種目まで出場できます。
参加費 二種目につき五百円(中学生は無料)
申し込み 9月15日(木)までに参加費を添えて市卓球協会事務局(文京町一丁目二二七、長谷川保さなかた、☎08357)へ。申込

卓球(町内対抗)

日時 10月17日(日)、午前9時
会場 市民体育館
対象 同一自治会に居住する社会人で構成するチーム(各自自治会一チーム)

種別 団体戦(五シングルス戦、予戦リーグ・決勝トーナメント方式)
チーム編成 監督一人、男子三人(29歳以下一人、30歳以上一人、40歳以上一人)、女子二人(29歳以下一人、30歳以上一人)、年齢は57年10月1日現在
参加費 二千元
申し込み 10月9日(日)までに参加費を添えて市卓球協会事務局(文京町一丁目二二七、長谷川保さなかた、☎08357)へ。申込

相撲

日時 9月26日(日)、午前8時30分
会場 城東町三丁目公園相撲場、雨天の場合は勢多農林高校

対象 市内在住・在勤・在学者
種別 八団体戦(小学校低学年の部(一・二・三年各一人)、小学校高学年の部(四・五・六年各一人)、中学生の部(三人編成、学年問わない)、高校の部(同)八個人戦(学年別、一般、いずれもトナメント方式)
申し込み 9月20日(日)までに市相撲連盟事務局(総社町高井七五、藤井恒雄さなかた、☎6488)または保健体育課(☎内線4031)へ。

バスケットボール

日時 9月23日(日)(秋分の日)、26日(日)
会場 市民体育館
対象 市内在住・在勤・在学(高校以上)者、二チーム十五人以上、スポーツ傷害保険加入チーム。

種別 一般男子A・B、一般女子A・B、いずれも高校生を含む
参加費 二千元
申し込み 代表者会議のとき
代表者会議 9月8日(日)、午後6時30分、市民体育館(☎内線4032)へ。

ラグビーフットボール

日時 9月23日(日)(秋分の日)、10月10日(日)(体育の日)
会場 県営ラグビー場
対象 市内在住・在勤・在学者

種別 高校、一般(監督一人、責任者一人、選手二十三人)
申し込み 9月11日(日)までに県ラグビーフットボール協会前橋支部事務局(今井正義さなかた、☎1171)へ。

親子サイクリング

日時 9月19日(日)、午前9時30分
雨天の場合 26日(日)
会場 桃木川サイクリングコース(竹橋下・前橋青果市場東から伊勢崎市華蔵寺公園までを往復)竹橋下集合

対象 市内在住・在勤者(子供・女性歓迎)
内容 サイクリングとレクリエーション(ゲーム、宝探し、フォークダンスなど)。参加章、賞品があります。
申し込み 9月12日(日)までに最寄りの自転車店へ。

スポーツ教室

★ボウリング(一般)

期日 9月13日(月)・16日(木)・20日(日)・24日(月)・27日(木)・30日(日)、10月4日(月)・7日(木)・12日(日)・14日(月)、午後6時30分～8時30分

会場 前橋スポーツセンター(三河町一丁目☎5661)、AMFエメラルドボール(国領町二丁目☎6405)、ボウルジャンボ前橋(下大島町☎0631)
対象 市内在住・在勤の初心者(18歳以上)
定員 各会場二十人
講師 市ボウリング協会指導員
参加費 三千五百円(保険料、ゲーム代、貸靴、テキスト代など)当日会場で払い込み
申し込み 9月11日(日)までに電話

★初心者バドミントン

日時 9月14日(火)・10月26日(火)、毎週火・金曜日、合計十二回、午後7時15分～8時30分

会場 市民体育館(☎内線4032)へ。問い合わせ 各会場または市ボウリング協会事務局(宮崎保さなかた☎0256)
対象 18歳から29歳までの市内在住の女性(初心者)、先着三十人
参加費 保険料二百円と体育館使用料(一人一回)百円
申し込み 9月7日(日)午後7時から、保険料を添えて本人が直接体育振興公社(市民体育館内)へ。問い合わせ 同公社(☎0900)

安心して楽しむため

スポーツ医事相談

市では、スポーツ愛好者のみなさんが安心してスポーツに親しめるように、スポーツ医事相談を行います。ひざや関節の痛みなどで悩んでいる人は、お気軽にご利用ください。

日時 9月16日(日)、午後2時～3時30分
場所 市医師会・前橋医療センター(朝日町四丁目)
対象 スポーツ愛好者
内容 スポーツ障害・健康管理相談員市医師会員
申し込み 9月14日(日)までに電話で保健体育課(☎内線4032)へ。無料。



保健だより

肝機能など)、保健婦による保健指導。一般検査の結果必要と認められた人については、精密検査を最寄りの医療機関で実施します。
申し込み ハガキに①希望の検診日と会場名②住所③氏名④年齢、生年月日⑤電話番号を明記し、環境衛生課(〒371前橋市大手町二丁目二二一)へ。または電話で同課(☎内線3264)へ。

40歳から64歳が対象

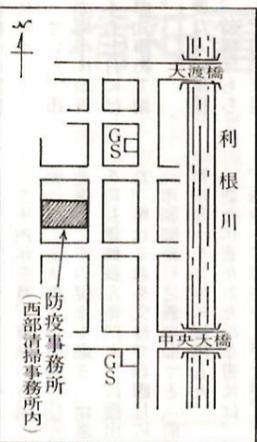
予防健康診断

市と市医師会では、脳卒中、心臓病、糖尿病などの予防のため、四十歳から六十四歳まで(大正七年四月一日から昭和十八年三月三十一日まで)に生まれた人の人を対象に健康診断を行います。
日程 (対象地区・自治会単位)
9月28日(日)諏訪会館(城東町一・二・三・四・五丁目)
9月29日(日)南町四丁目公民館(南町一・二・三・四丁目、六供町)
9月30日(日)天川大島原町自治会館(天川大島町本町・原町・住宅)
内容 市医師会医師による診察、血圧測定、尿検査(糖、たんぱく、

相談と検診

母子健康相談(前日午後10時～11時30分、後日午後1時～3時)
9月17日(日)前・後日総社公民館
9月20日(日)前・後日天川大島原町自治会館、広瀬コミュニティセンター、下細井団地集会所、後日江木団地集会所
9月21日(日)前・後日母子健康センター、文京町三丁目自治会館
9月27日(日)前・後日下川淵公民館、元総社公民館、東公民館、朝倉団地公民館、駒形会議所

貸し出します 動力草刈り機



ゴミにご注意!

祝日もお休みです

無料で動力草刈り機を貸し出しています。有効に利用して住みよい生活環境作りにご協力ください。動力草刈り機を借りたい人は、印鑑をお持ちになって市防務事務所(大渡町一丁目一九一五、☎3347)へ。また自分で除草できない人には草刈り業者を紹介いたします。詳しくは、環境衛生課防疫係(☎内線3265)へお問い合わせください。

・9月15日(敬老の日)
・9月23日(勤労感謝の日)
両日も、日曜日と同じくゴミ収集はありません。該当町内のかたは、必ず次回までゴミを出さないでください。

市役所の電話は 24-1111(大代表)です。

あたたかい こころ

□オルガン一台・ガスストーブ一台・石油ストーブ一台・ガスがま一個・ぜん三十個西片貝町五丁目・山上深さんから、社会福祉のために。

□アメリカ芝ざり二十足六供町・加藤君衛さんから、寿楽園へ。

□けた箱一台市身体障害者相談員のみなさん(天田精二代表・十四人)から、心身障害者福祉会館へ。

□力草ざり二十足六供町・加藤君衛さんから、恵風園へ。

□現金一万二千九百五十円尾瀬林業株式会社から、社会福祉のために。

□現金三千円敷島町一主婦のかたから、児童福祉施設へ。

□現金七万六千七百三十五円表町二丁目駅前通り商工会(角張孝七郎会長)から、災害遺児・母子・父子家庭援助基金に。

□樹木四本大和根町一丁目・滝澤さんから、緑化のために。

□児童用図書十三冊日吉町四丁目・田々木晋さんから、若宮小学校へ。

□パラ棚用アチ一個廣瀬町一丁目・鈴木美津枝さんから、春日中学校へ。

□ドイツゴイ十五匹江木町・石坂忠次郎さんから、桂東小学校へ。

□コイ三十一匹・ろ過器一台亀泉町・関根政次さんから、桂東小学校へ。

□校歌パネル一枚朝倉町二丁目・足立直弘さんから、春日中学校へ。

□図書百五十七冊表町二丁目・小曾根利友さんから、小曾根文庫充実用図書として、市立図書館へ。

□現金二千円匿名のかたから、福祉事務所へ。

前橋けいりん

9月10日(金)・11日(土)・12日(日)・17日(金)・18日(土)・19日(日)に開催。
○当日は競輪場付近の交通混雑が予想されますので、市民のみなさんのご協力をお願いします。
★日本選手権競輪 前橋競輪場で開催。58年3月17日・22日

市民の茶席

9月15日(水) 午前10時
午後3時、臨江閣(旧中央公民館)茶室、当番は前橋茶道会小池宗富さん。

時局講演会

日時9月21日(火)、午後1時30分～4時30分
会場市商工会議所
題「地域に密着した商業と観光」
定員100人、先着順
講師 第二次埼玉県文化行政懇談会会長・萩原茂裕さん
申し込み市商政課(☎内線3602) または商工会議所(☎5111)へ。

中央児童遊園

中央児童遊園の
9月の休園日は7日(火)・14日(火)・16日(木)・21日(火)・24日(金)・28日(火)です。

交通安全

内容「家族のみなで交通安全について話し合った内容、方法、話し合った結果を実践していることなど」

地区朝市

9月12日(日) 朝6時～8時
南町四丁目前橋商業高校西駅南大通り朝6時～8時、昭和町敷島小南門通り

県有施設の見学

日時10月20日(火)・27日(火)の二回、いずれも午前8時50分県庁正門前に集合
対象18歳以上の人(子供の同伴はできません)



「自得句碑の里」を8ミリ映画に
狩野 定夫さん(64)
文京町三丁目6-6

本紙に連載中の「新・まえばし風土記」に、昨年の八月から四回にわたって、「自得句碑の里」と題して東大室町・最善寺の住職で俳人の松野自得が紹介された。それが作品の素材になった。「郷土の隠れたものを撮りたい」

と想っていたところ、ちょうどいい題材に出会いまして、そして構成を練った。撮影を開始したのは、今年の五月。現地へはすでに、六七回も足を運んでいて、地元の人たちも、地元の熱心な自得ファンの人たちも撮り終えた。有線放送の女性に頼んだ、ナレーションのテープも出来上がってきた。「進みぐあいは今、九十パーセ

伴はできません) 定員一回五十人ずつ百人。定員を超えた場合は抽選で決定。参加費無料(昼食は用意します) 見学場所 県立女子大学(玉村町)、総合体育センター、県営陸上競技場、小児医療センター(北橋村)

申し込み9月15日(火)までに、往復ハガキに住所・氏名・年齢・職業・電話番号・参加希望日を明記して、〒371前橋市紅雲町一丁目七二二、前橋財務事務所地域振興室へ。

問い合わせ 同室(☎8807)

就業構造 10月1日を中心として、「就業構造基本調査」が行われます。調査の対象となったご家庭には調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

この調査は、みなさんの仕事の内容や仕事に対する意識などについてお尋ねするものです。調査で得られたデータは、国や地方の雇用に関する政策をはじめ、みなさんの生活にかかわる政策のための基礎資料として活用します。

相談 □身体障害者相談
△肢体・視覚障害者 9月12日(日)、午後1時30分～4時、相談員は田中栄次郎さん、福田章雄さん(入聴)

□人権相談 9月17日(金)、午後1時～4時、市役所市民相談室。相談内容は人権・身の上相談、登記、戸籍、供託など

□婦人悩みごと相談 土・日曜、休日を除く毎日午前9時～午後4時、市役所一階福祉事務所窓口、電話相談(☎内線3147)

狩野さんは、また、市内の八ミリ映画愛好家で作っている「前橋シネクラブ」に所属し、現在副会長としても活躍している。「郷土をテーマにした作品もけっこう多いんです。アマチュアが作ったものですが、いろいろな機会に活用してもらえたらと思っています」

狩野さんの「自得句碑の里」は、十一月の市民文化会館落成記念行事のときに披露される。

新道路問題の紛争が静まってから、前橋町には再び市制施行の気運が高まってきた。前橋の市制施行促進運動は、すでに明治二十三年から具体的に始まっていた。市制を派遣した岐阜、津の両市に調査団を派遣して、早くも七月には町会の議決を経て、県知事あて請願書を提出している。

市になるために必要な人口規模は二万五千人であり、前橋はもろろそれを超えている。同じ末端の自治行政体であっても、当時の町村と市では自治権の範囲において大差があった。市制への世論の高まりは必然の方向だった。

その矢先の、降ってわいたような大紛争によって、市制施行運動は一時的な停滞を余儀なくされていたのである。

提出した「市制御施行ノ義請願」は、三千字以上にもなる大分厚い文書である。

まず町の沿革、区域のせん、交通通信、社会施設、町勢などを具体的に述べ、さらに、将来の発展のために、町制では膨張する事務を処理するのに適しない、前橋は行政区画の中心であるだけでなく、製造貿易の中心である、特に我が国特産の生糸では、製糸工場四十、工女は実に一万人もいる、四つの銀行の収支は年に三千六百有余万円である、当市街は決して尋常町村の比ではない、地方にあっては有力な一都市であることを認めてほしい……。市制施行にじゅうぶんな資力があふれている、これによって利益することが大きいと確かめ、その指定を請願することにした。

十八日には初の市会議員選挙が始まった。五月一日に第一回市会が開かれた。市会にはまず市長候補三名の推薦を議決し、善太郎をその第一候補者に選出した。

選ばれるべき人が選ばれた、とだれもが思った。今日の輝かしい市誕生につながる基点となったことからのすべてに、その人が比類ないかわり方をしてきたことをだれもが知っていた。前橋市民は、その人に最もふさわしい栄誉と将来への信託とを与えたのである。

五月十九日付内務大臣からの認可通知書により、善太郎は正式に初代前橋市長に就任した。

市制施行再願書(右)と市長認可通知書

前橋市長が、明治二十五年四月一日に誕生した。

情報

覚醒書 9月8日(水)、午後6時30分～9時、相談員は新井精孝さん
会場は心身障害者福祉会館(朝日町三丁目) ☎4682
□心配ごと相談
9月3日(日)市母子福祉センター、永明公民館
9月10日(日)市母子福祉センター、桂堂公民館
9月13日(水)前橋西武五階
9月17日(日)市母子福祉センター、元総社公民館
相談時間は午後1時～4時

□高齢者技能相談
9月7日(日)・14日(日)・28日(火) 県高齢者技能職業紹介所(国領町二丁目県立福祉会館内) ☎3585、午前10時～午後3時
□消費生活相談 9月16日(日)、午後1時～4時、市役所一階相談コーナー、相談員は市消費生活安定推進会議委員竹村光子さん、岡田包枝さん
□無料法律相談 毎週土曜日、受付は午後0時30分から、先着十二人。中央公民館(☎33818)

狩野さんは、また、市内の八ミリ映画愛好家で作っている「前橋シネクラブ」に所属し、現在副会長としても活躍している。「郷土をテーマにした作品もけっこう多いんです。アマチュアが作ったものですが、いろいろな機会に活用してもらえたらと思っています」

狩野さんの「自得句碑の里」は、十一月の市民文化会館落成記念行事のときに披露される。

新道路問題の紛争が静まってから、前橋町には再び市制施行の気運が高まってきた。前橋の市制施行促進運動は、すでに明治二十三年から具体的に始まっていた。市制を派遣した岐阜、津の両市に調査団を派遣して、早くも七月には町会の議決を経て、県知事あて請願書を提出している。

市になるために必要な人口規模は二万五千人であり、前橋はもろろそれを超えている。同じ末端の自治行政体であっても、当時の町村と市では自治権の範囲において大差があった。市制への世論の高まりは必然の方向だった。

その矢先の、降ってわいたような大紛争によって、市制施行運動は一時的な停滞を余儀なくされていたのである。

提出した「市制御施行ノ義請願」は、三千字以上にもなる大分厚い文書である。

まず町の沿革、区域のせん、交通通信、社会施設、町勢などを具体的に述べ、さらに、将来の発展のために、町制では膨張する事務を処理するのに適しない、前橋は行政区画の中心であるだけでなく、製造貿易の中心である、特に我が国特産の生糸では、製糸工場四十、工女は実に一万人もいる、四つの銀行の収支は年に三千六百有余万円である、当市街は決して尋常町村の比ではない、地方にあっては有力な一都市であることを認めてほしい……。市制施行にじゅうぶんな資力があふれている、これによって利益することが大きいと確かめ、その指定を請願することにした。

十八日には初の市会議員選挙が始まった。五月一日に第一回市会が開かれた。市会にはまず市長候補三名の推薦を議決し、善太郎をその第一候補者に選出した。

選ばれるべき人が選ばれた、とだれもが思った。今日の輝かしい市誕生につながる基点となったことからのすべてに、その人が比類ないかわり方をしてきたことをだれもが知っていた。前橋市民は、その人に最もふさわしい栄誉と将来への信託とを与えたのである。

五月十九日付内務大臣からの認可通知書により、善太郎は正式に初代前橋市長に就任した。

市制施行再願書(右)と市長認可通知書

前橋市長が、明治二十五年四月一日に誕生した。

市制施行再願書(右)と市長認可通知書

市制施行再願書(右)と市長認可通知書

新・まえばし風土記